



千寿常東小だより

令和5年11月1日
足立区立千寿常東小学校
学校通信 11月号

実りある秋

生活指導主幹 中島 育恵

先日、6年生の児童とともに日光へ宿泊学習に行ってきました。奥日光では紅葉が始まり、様々な木々の色付きの美しさに子供たちから感嘆の声があがっていました。また、その夜外で行われたキャンプファイヤーでは、宿舎の電気を消した途端に空に満天の星が見え、多くの歓声が沸き起こりました。どちらも東京ではなかなか体験できないことで、人は美しいものを見ると自然と声が出ることを改めて感じました。

そんな自然を身近に感じやすくなる11月は、東京都教育委員会が定めている「ふれあい月間（いじめ防止強化月間）」です。本校では学校生活に関するアンケートを実施し、内容に関わらず担任による「全員面接」を行っています。日々子供と向き合うことを心掛けていますが、このように全校一斉に取り組むことにより学校全体でいじめ防止に取り組んでいこうとする雰囲気生まれます。また、児童にとってもアンケートには書かなかったけれど、先生を目の前に話すことで伝えやすくなるという効果も期待できます。聞き取った内容は学校全体で共有し今後の指導に役立てるとともに、全教職員で子供たちを見守っていく体制を強化することにつながっていきます。

いじめは未然防止・早期発見が最も重要とされています。ご家庭でも、些細なことも先生へ伝えるような声掛けをしていただけると幸いです。自分や周りの人を大切にできる心を育み、美しいものを見たときに自然と声を出し感動できるような子供たちでいられるよう、実りある11月（秋）を実現すべく努めてまいります。

